

消 防 災 第 25 号  
平成 18 年 1 月 20 日

大学関係団体代表者 殿

消防庁国民保護・防災部防災課長

大学生等の消防団への参加促進 P R の協力について (お願い)

消防団は、「自らの地域は自ら守る」という精神に基づき、地域住民を中心とした地域密着性、要員動員力及び即時対応力を有する組織であり、災害対応はもとより、地域コミュニティの維持、振興にも大きな役割を果たしています。

しかしながら、団員は高齢化しており、最も確保すべき 30 歳未満の消防団員数が減少しており、「若年層を中心とした消防団への参加促進」が喫緊の課題となっています。そのような中、大学生等が消防団員となり、地域の安全確保や地域振興の推進に御活躍いただいている事例もみられ、大学生等がボランティア活動として、地域防災の重要な役割の担い手である消防団に参加することは、地域貢献において意義深く、また、卒業後も、応急手当の技術、消火用器具・救助用器具の使用方法など社会生活を送る上で役に立つ知識・技術を身につけられます。消防庁としては、今後とも、大学生等の皆様に消防団に参加していただきたいと考えております。

つきましては、市町村又は消防本部等から貴団体に加入の大学及び短期大学等に、**別添のポスター及びパンフレット(写し)**を別途配付させていただきますので、消防団参加促進のため掲示していただくとともに、消防団につきまして、機会を設け P R していただきますよう併せてお願いいたします。